

# 「職員地域担当制」による地区防災計画活動の展開（高知県黒潮町）

## 取組概要

### 「職員地域担当制」による地区防災計画活動の展開

・黒潮町は61の行政区に分かれており、各地区において地区防災計画に基づく防災活動を展開しているが、全ての地区を防災担当部署のみでフォローする為には、圧倒的に人員不足である。そこで本庁が導入した「職員地域担当制」は、防災部署の人員不足を補い、早急かつ広域での防災活動を展開するため、全ての職員が通常業務に加えて防災業務を兼務している。

## 取組の効果

**スピーディかつ、きめ細やかな対応が可能となった。**  
・従来の防災対策としては、モデル地区を設定し、その取り組みの水平展開させる手法が多かったが、本制度の導入により、全ての地区に対してアプローチ・アナウンスが可能となった。

## 創意・工夫した点

### 全ての職員が防災業務を兼務

・行政職員のみならず、学校・保育職場を含めてすべての職員を各地区に配置する事で、全庁的な取り組みとしている。

## 他団体へのアドバイス

### 「全ての職員」・・・がポイント

・一部の職員・各部署の代表などではなく、全ての職員とする事で、課題解決意識が共有できる。

人口 11,035人 (R2.1.1現在)

担当 情報防災課



オリジナルHUG



避難所訓練